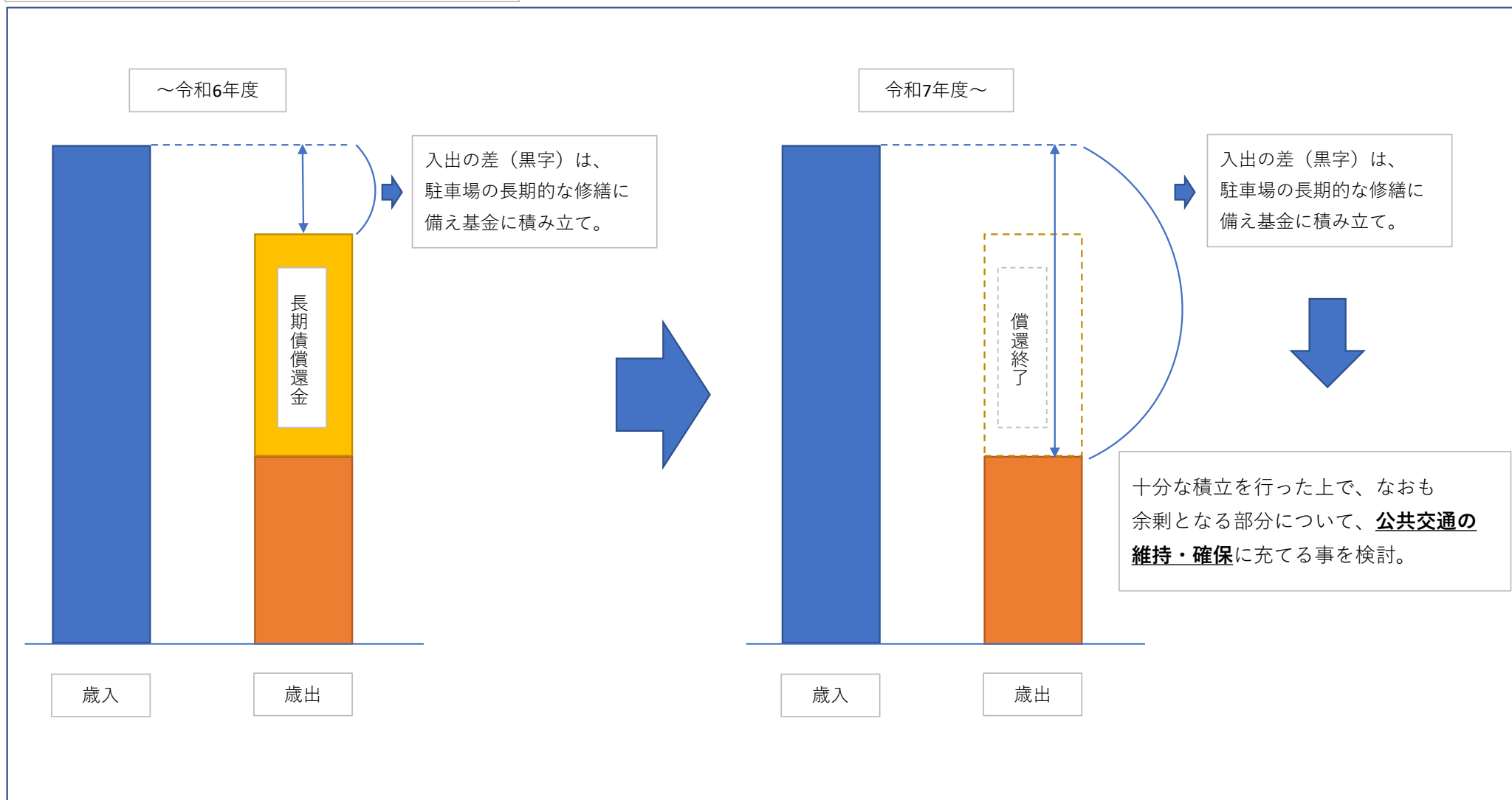


駐車場事業について（長岡京市営駐車場）



駐車場事業余剰金の合理的活用を

平成同志クラブ
三木 常照



問（議員） JR長岡京駅西駐車場は、来年度には建物の起債の返済が完了する見込みである。また、西山天王山駅東駐車場と併せた市営駐車場の収支は黒字基調で推移する見込みであり、長期修繕計画に必要な額を確保した上で、今後も余剰金が発生する見込みである。この余剰金の使途については、駐車料金の値下げではなく、公共交通の充実に関する施策に充当するべきだと考えるが、市の見解はどうか。

答（市側） 本市では、バス等の公共交通機関の維持・確保が喫緊の課題であり、これまでのような市場原理だけでは維持できない状況である。今後はさらに公的に支援・関与していく必要があると考えており、駐車場事業の余剰金を公共交通機関の維持・確保のために充当することは、市民へ還元することとなり、理解を得られるものと考えている。今後、地域公共交通協議会において、議論・検討していきたい。

その他の
一般質問

阪急長岡天神駅周辺整備に関して／新庁舎建設に関して



一般質問

12月定例会では、17名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。

この度は、その質問の一部を掲載します。